

# おおむた 市議会だより

第215号

令和2年度  
11月臨時会・12月議会  
令和3年(2021年)2月1日発行

インターネット議会中継配信  
過去の録画※も視聴できます

大牟田市議会

検索

※過去5年間分

右のQRコードで  
スマートフォン・  
タブレットでも  
見れます



## スポーツ少年団交流駅伝大会 (令和3年1月11日 諏訪公園)

### 【主な記事】

- 市民の皆さんの意見・要望を市長に提出し  
回答を依頼しました／ぎかいの話題(2ページ)
- 決算特別委員会及びまちづくり・活性化特別委員会で  
合意形成を図った意見・要望／ぎかいの話題(3ページ)
- ありがとう！若い力で大牟田にエール／おおむた自慢(12ページ)

## ぎかいの話題

# 市民の皆さんの意見・要望を市長に提出し 回答を依頼しました

## 各校区の地域コミュニティ組織役員等との意見交換会（議会報告会）を行いました。

大牟田市議会では、毎年夏に、地域に出向いて議会活動を報告し、市民の皆さんからの意見などを聞きする議会報告会を行ってきました。しかし今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながらの開催方法について話し合いを重ねた結果、各校区の地域コミュニティ組織役員等（各校区3名以内）との意見交換会という形で実施することにしました。

10月下旬に開催し市内6会場にて合計56名に参加いただきました。ありがとうございました。

当日は、次の3つをテーマに市行政や議会に対する様々な意見・要望をお聞きしました。

1. 令和2年7月豪雨災害に関するもの
2. 新型コロナウイルス感染症対策に関するもの
3. その他地域課題に関するもの

いただいた意見・要望については、集約・分類する中で、合意形成が図られた以下の3項目について昨年11月、議会の総意として市長に提出し、回答を依頼しました。



（10月27日開催 市役所北別館）

## 市長に要望し回答を求めているもの

### 1. 避難所に関すること

- 地震・台風・水害など災害の種類に応じた避難所の再配置を検討してほしい。
- 高齢者などが使いやすいよう多目的トイレを設置してほしい。
- 女性職員の配置を増やすなどして、女性に配慮した避難所の運営にしてほしい。
- 食料・生活用品・段ボールベッドなどが足りなかったため、避難所の規模に応じて備蓄品の数量を確保してほしい。

### 2. 避難対策に関すること

- 今回の災害を教訓とした避難訓練を実施してほしい。
- 独居者・高齢者・障害者・乳幼児・児童など、要配慮者ごとに避難対策を再検討してほしい。
- 災害発生に備える情報や、災害発生後の情報をどう発信するか、検討してほしい。（例えば、避難所の混雑状況や通行可能な道路の情報提供、災害発生後の支援制度の周知など）。

### 3. 浸水対策に関すること

- 河川、調整池、水路、ため池、水門、ポンプ場など、浸水対策に必要な改修・改善を早急に行ってほしい。
- ため池、ポンプ施設や水門などの適正な管理・運営を図ってほしい。

そのほか、意見・要望が多数あり、議員間で共有し、市行政に関するものは市当局にも伝えました。その一部をご紹介します。

- 地域コミュニティ組織への加入率が下がっている。防犯灯の管理・運営も難しくなっている。コロナ禍での行事等の中止で、公民館等の脱退が増えることを危惧している。これらを行政も一緒に考えてほしい。
- 新型コロナウイルスの感染を疑うときに、どこに問い合わせればよいか、市民への周知を徹底してほしい。また、発症した方の校区や回復状況などが公表できないのか。
- その他として、交通、道路整備、空き家対策、リサイクルなど。

多岐にわたりいただいたご意見は、大牟田市議会ホームページに掲載しています。

## 決算特別委員会及びまちづくり・活性化特別委員会で 合意形成を図った意見・要望(要約)

令和3年度予算案及び事業等に反映する必要があると思われるもの

### 【決算特別委員会】

決算特別委員会において各委員から出された意見・要望を集約した結果、全会派及び無所属議員全員による合意形成が図られたものについて市長に回答を求めました。

#### ●小中学校のトイレの洋式化を早急に

小中学校の施設整備については、子どもたちの教育環境の向上に加え、災害時の避難所機能の充実などの観点からも、必要なトイレの洋式化を早急に進めてほしい。

#### ●空調(エアコン)整備は有利な財源に対応できる取組を

小中学校の空調設備については、未設置となっている特別教室への設置の必要性や設置箇所の検討を行うとともに、体育館への設置についても有利な財源等が確保できる場合に対応できるよう取り組んでほしい。

### 【まちづくり・活性化特別委員会】

まちづくり・活性化特別委員会では全委員の合意形成を図り、特に令和3年度予算案及び事業等に反映する必要があると思われるものについて実現に向けて市長に要望し回答を求めました。

#### ●若者の地域企業への就業を促進し定住促進を図る観点

大牟田人材確保推進事業実行委員会では情報交換だけでなく、一人でも多くの就職につながるよう、より具体的な支援策などについて積極的な提案や協議を行ってほしい。

また、地域企業への人材確保という面で、市内高等学校や有明工業高等専門学校とともに、帝京大学を含めた地域への就業促進の仕組みづくりを行ってほしい。

さらに、若者の移住・定住を促進させるためにも対象者や家族も含めた企業フェスタや企業紹介の実施とともに、Uターンなどのイメージ向上も図ってほしい。

これらの実現のため、市長自身に強いリーダーシップを求める。



#### ●地域資源を生かした生活・子育て環境を充実

家庭と地域をつなぐソーシャルワーカーについては、保健センターに子どもフロアができることを大きな契機と捉え、継続性や体制強化の観点から、安定した雇用の確保を図ってほしい。

学童保育所・クラブの充実については、利用時間の延長など要望してきたが、支援員確保など課題もあることから予算を増額し対応してほしい。

なお、ソーシャルワーカーの活用と学童保育所・クラブの充実については、予算の増額や指定管理者等の協力も必要であるため、市長の政治判断をお願いしたい。

また、教育・子育て環境の充実が本市の魅力をアピールすることにもつながることから、積極的な情報発信に一層注力してほしい。

#### ●健康づくりや健康寿命につながる取組を

健康寿命延伸の施策・事業の取組については、市民一人一人への事業推進が重要であり、フレイル予防の重要性の普及・啓発、推進を目的とするサポーター制度等の制度導入を求める。

また、同制度等を活用し、特定健康診査及びがん検診の受診勧奨を行ってほしい。

県の健康アプリや本市独自の「おおむた+Walking」については、健康づくりの目的を果たす大きなツールとして有効活用するとともに、広く市民に伝えながら、より利用しやすい充実したものとなるよう努めてほしい。



## ぎかいの話題

### 本会議運営のあらまし

#### ■ 期末手当の支給割合0.05月引下げ

##### 臨時会

令和2年度11月臨時会は、11月26日に招集され、1日間の会期で運営しました。

審議した議案は、人事院勧告に準じ改定される議員報酬、市長、副市長、教育長、企業局管理者及び一般職の賞与等に係る条例議案5件、7月豪雨災害により被災した家屋等の公費解体など8億8,600万円増額した補正予算について専決処分したもの1件の計6件でした。それぞれ可決、承認して本会議を閉会しました。

#### ■ 令和2年度大牟田市一般会計補正予算などを可決

##### 12月議会

令和2年度12月議会は、12月8日に招集され、12月21日までの14日間の会期で運営しました。

定例会で審議した議案等は、主に7月豪雨災害からの復旧・復興をさらに進める災害対策経費及び新型コロナウイルス感染症対策関連経費等を計上し増額する令和2年度大牟田市一般会計補正予算などの予算議案6件、大牟田市ふるさと応援基金の設置などの条例議案8件、指定管理者の指

定などの議案4件、ひとり親世帯臨時特別給付金の再支給に要する経費1億667万円を増額する予算議案1件、人事案件1件及び意見書案の発議8件の計28件でした。

本会議では、7月豪雨災害、新型コロナウイルス感染症、RDF発電事業などの諸課題に11人の議員が登壇し、市長をはじめ当局に質問しました。

本会議最終日までに、意見書案の発議2件を除いた議案、発議をそれぞれ可決、同意して本会議を閉会しました。



### 委員会メモ



#### コロナ禍における 出前市長室（仮称）の実施

##### 【総務委員会】

12月7日の委員会で、市長と市民が直接対話をする機会となる出前市長室については、校区まちづくり協議会等の役員を中心に、小学校区を単位として19回に分けて実施する旨の報告を受けました。

令和3年1月から12月までの間に実施され、視察場所・意見交換の内容を各校区で決める形式で行われる予定です。

#### 大牟田リサイクル発電事業の 民間事業者への事業承継

##### 【都市環境経済委員会】

12月7日の委員会で、これまでの経過、JFEエンジニアリング株式会社への事業承継について、参加組合の検討状況、市としての考え方及び事業承継を行う場合のスケジュール（予定）等の説明を受けました。

令和5年4月に事業承継し、最低5年間はRDF処理・発電が継続される予定とのことです。

#### 地域支え合いセンター設置

##### 【市民教育厚生委員会】

11月19日の委員会で、令和2年7月豪雨の被災者の生活再建を目的に「地域支え合いセンター」を総合福祉センター内に設置した旨の説明を受けました。

今後、市内全域の在宅被災世帯の戸別訪問などを通じて支援ニーズの把握・掘り起こしを行い、各種支援機関等と連携し、全ての支援世帯が通常の暮らしに復帰することなどを目標に活動されます。

#### 総合計画の推進に係る 令和3年度事業等への意見・要望

##### 【まちづくり・活性化特別委員会】

11月9日の委員会で、市の総合計画が着実に推進されるよう令和3年度に重点的に取り組むべき事業等への要望について、委員間討議を行いました。

全委員の合意形成が図られた計3項目の要望については、後日、議長に報告し、市の政策等に反映されるよう市長に申し入れを行いました。（本紙3ページ記載）

### インフォメーション

#### ■ 次の定例会は2月です

詳細については、市議会事務局（41-2800）までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。

#### ■ 傍聴のお知らせ

本会議の傍聴ができます。傍聴席へは、市役所本庁舎中庭入口（1階）または市民生活課（2階）奥の階段からお上がりください。

インターネットでも、生中継、過去の録画（過去5年間分）を視聴できます。

#### ■ 会議録の閲覧

本紙掲載の代表質問と一般質問は、質問議員自らが要約したものです。

詳しくは市立図書館、情報公開センターで2月下旬から閲覧できる会議録をご覧ください。

ホームページでも2月下旬から閲覧・検索できます。

## 議案等の審議結果

| 議案等名<br><br>議 員 名<br><br>議 案 等 名 |        |                                                        | 自民・未来クラブ |       |     |         |      |       |      |     |    |     | 公明党議員団 |       |      |      | 民主・護憲クラブ |      |      |      | 無所属  |      |      | 賛成数 | 審議結果 |      |      |
|----------------------------------|--------|--------------------------------------------------------|----------|-------|-----|---------|------|-------|------|-----|----|-----|--------|-------|------|------|----------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|
|                                  |        |                                                        | 徳永春男     | 江上しほり | 桑原誠 | 境公司（議長） | 島野知洋 | 城後徳太郎 | 中原誠悟 | 光田茂 | 森遵 | 森竜子 | 山口雅夫   | 三宅智加子 | 大野哲也 | 塩塚敏郎 | 平山伸二     | 山田修司 | 松尾哲也 | 平嶋慶二 | 平山光子 | 古庄和秀 | 森田義孝 |     |      | 北岡あや | 崎山恵子 |
| 11月臨時会                           | 議案第67号 | 大牟田市会計年度任用短時間勤務職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について | ○        | ○     | ○   | —       | ○    | ○     | ○    | ○   | ○  | ○   | ○      | ○     | ○    | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ×   | ○    | 21   | 多数可決 |
|                                  | 議案第69号 | 大牟田市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について                   | ○        | ○     | ○   | —       | ○    | ○     | ○    | ○   | ○  | ○   | ○      | ○     | ○    | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ×   | ○    | 21   | 多数可決 |
| 12月議会                            | 発議第14号 | 75歳以上の医療費窓口負担 2 割化に反対する意見書案                            | ×        | ×     | ×   | —       | ×    | ×     | ×    | ×   | ×  | ×   | ×      | ×     | ×    | ×    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ×    | 7    | 少数否決 |
|                                  | 発議第15号 | 菅首相による日本学術会議会員候補者の任命拒否の撤回を求める意見書案                      | ×        | ×     | ×   | —       | ×    | ×     | ×    | ×   | ×  | ×   | ×      | ×     | ×    | ×    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ×    | 7    | 少数否決 |
|                                  | 議案第78号 | 大牟田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について（大牟田市老人ホーム入所判定委員会の改正）     | ○        | ○     | ○   | —       | ○    | ○     | ○    | ○   | ○  | ○   | ○      | ○     | ○    | ○    | ○        | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ×   | ○    | 21   | 多数可決 |

■大牟田市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある議員に起立を求めます。一覧表については、起立した議員を○と表記し、それ以外の議員を×と表記しています。また、空白は欠席または表決の棄権を表します。なお、議長は採決に加わるできません。

下記議案等については全員賛成で承認、可決、同意

|          |                                          |                                                                                            |
|----------|------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11月臨時会   | 議案第 65 号                                 | 専決処分について（令和 2 年度大牟田市一般会計補正予算）                                                              |
|          | 議案第 66 号                                 | 大牟田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について                                                |
|          | 議案第 68 号                                 | 大牟田市市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について                                                         |
|          | 議案第 70 号                                 | 大牟田市企業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について                                                       |
| 12月議会    | 議案第 71 号                                 | 令和 2 年度大牟田市一般会計補正予算                                                                        |
|          | 議案第 72 号                                 | 令和 2 年度大牟田市国民健康保険特別会計補正予算                                                                  |
|          | 議案第 73 号                                 | 令和 2 年度大牟田市介護保険特別会計補正予算                                                                    |
|          | 議案第 74 号                                 | 令和 2 年度大牟田市後期高齢者医療特別会計補正予算                                                                 |
|          | 議案第 75 号                                 | 令和 2 年度大牟田市水道事業会計補正予算                                                                      |
|          | 議案第 76 号                                 | 令和 2 年度大牟田市公共下水道事業会計補正予算                                                                   |
|          | 議案第 77 号                                 | 大牟田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について<br>（大牟田市（仮称）総合体育館等整備に係る設計・施工事業者審査委員会の設置）                     |
|          | 議案第 79 号                                 | 大牟田市ふるさと応援基金条例の制定について                                                                      |
|          | 議案第 80 号                                 | 大牟田文化会館建設積立基金条例を廃止する条例の制定について                                                              |
|          | 議案第 81 号                                 | 大牟田市市税条例の一部を改正する条例の制定について                                                                  |
|          | 議案第 82 号                                 | 大牟田市農地災害復旧事業分担金徴収条例の制定について                                                                 |
|          | 議案第 83 号                                 | 大牟田市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について                                      |
|          | 議案第 84 号                                 | 大牟田市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について                                                                |
|          | 議案第 85 号                                 | 指定管理者の指定について（羽山台学童保育所）                                                                     |
|          | 議案第 86 号                                 | 指定管理者の指定について（大牟田駅東口駐車場、新大牟田駅駐車場及び大牟田駅西口自動車整理場並びに大牟田駅西口自転車等駐車場、大牟田駅東口自転車等駐車場及び新大牟田駅自転車等駐車場） |
|          | 議案第 87 号                                 | 指定管理者の指定について（大牟田市動物園）                                                                      |
|          | 議案第 88 号                                 | 市道路線の認定及び廃止について                                                                            |
|          | 議案第 89 号                                 | 令和 2 年度大牟田市一般会計補正予算                                                                        |
|          | 議案第 90 号                                 | 大牟田市監査委員の選任について〔中原修作氏〕                                                                     |
|          | 発議第 16 号                                 | 不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書案                                                                      |
|          | 発議第 17 号                                 | 犯罪被害者支援の充実を求める意見書案                                                                         |
| 発議第 18 号 | 住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化を求める意見書案           |                                                                                            |
| 発議第 19 号 | 特定戦災障害者等に対する特別給付金の支給等に関する法律の早期制定を求める意見書案 |                                                                                            |
| 発議第 20 号 | 非正規労働者の不合理な待遇格差の是正等を求める意見書案              |                                                                                            |
| 発議第 21 号 | 新たな過疎対策法の制定に関する意見書案                      |                                                                                            |

## 代表質問

## 大牟田市のよさを生かした希望のまちづくり



動画視聴

公明党議員団  
三宅 智加子 議員

移住者の獲得を目指し、平成29年から取り組んだシティプロモーション戦略の見直しが行われたが、見直しの内容と目指すものは何か。

**再発言** 事業者支援については、今後新しい情報もあると思う。スピード感を持って取り組んでほしい。

令和2年7月豪雨被害の  
復旧・復興

**問** 被災者へのアウトリーチ（訪問支援）の取組である大牟田市地域支え合いセンターの概要について聞きたい。

**答** 生活支援相談員と補助員が二人一組で被災地域を巡回訪問し、困り事や心配事がないかの聞き取りなど、継続した見守りや専門機関等と連携した支援活動を行っている。

市長就任1年を迎えての  
市長の思い

**問** 市長は、この1年間、全世界的に新型コロナウイルスが猛威を振るう中の感染症対策や令和2年7月豪雨の復旧・復興に現在も取り組まれている。市長就任1年を迎えての市長の思いを聞きたい。

**答** 若者が夢を持って働くまちづくりなど、就任時より申し上げている三つのまちづくりにしっかり取り組むことはもちろん、災害からの復旧・復興と災害に強いまちづくり、新型コロナウイルス感染症対策と地域経済の活性化という新たな課題も加えて、全力でまちづくりを進めていきたい。

**再発言** 若者が夢を持って働くまちづくりを進めるに当たっては、地域企業への人材確保という観点で、市内高校や有明高专とともに帝京大学を含めた地域への就業促進の仕組みづくりの検討を始めてもらいたい。

## 大牟田市シティプロモーション戦略の見直し

**問** 市民の定住と市外からの

**答** コロナ禍での新たな生活様式におけるプロモーションの在り方や大牟田市公式キャラクター「ジャー坊」の利活用の促進などを追記している。また、テレワークなどにより人々の働き方や居住地に対する意識が変わりつつあり、地方移住の関心が高まっているため、この機を逃がさぬよう移住人口の増加を目指したい。



(大牟田市公式キャラクター「ジャー坊」)

新型コロナウイルス  
感染症対策

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、市内事業者への支援の現状は。

**答** 国・県・市で様々な支援策に取り組んでいるが、事業者の皆様にしっかり周知していくことも重要であるため、広報おおむたなどの広報媒体、報道発表、関係機関・団体の会報誌、メルマガ等も活用して情報発信に努めている。

大牟田市の宝を生かした  
まちづくり

**問** 4月開館予定のともだちや絵本美術館は、来館者が心豊かになる場所であってほしいと思う。ともだちや絵本美術館開館準備検討委員会での検討にもあるように、ロゴマークやテーマカラーなど絵本美術館の世界観に立った空間の演出が重要ではないかと考える。見解を聞きたい。

**答** 同検討委員会と協議しながら、可能なものはできる限り取り入れて対応したい。

**再発言** 絵本美術館には、絵本の企画展示の立案、貴重な原画の活用など、専門的な知識・センス・ネットワークを持った専門家も必要だと思う。

開館がゴールではなく、その後が重要。かけがえのない宝を生かすためにも専門家の配置を検討してほしい。

## 国のがけ崩れ対策事業で補えない被災者へも善処方を求める



動画視聴



自民・未来クラブ  
山口 雅夫 議員

味で、一部でも市費による対応を求める。

### 新型コロナウイルス感染症対策

**問** 重篤な患者に使用する体外式膜型人工肺（ECMO）

など機材は、市内の配備状況と人員体制はどうか。

**答** 設置の有無が公表されておらず、把握していない。

**問** 市内外を問わず、重篤な患者の搬送先において医療崩壊を招かないことが重要だが、患者を受け入れる病床は、現在どのような状況か。

**答** 県内において12月11時点で病床稼働率29.4%である。

**問** 11月の県内感染者の5割以上が感染経路不明である。

国が作成した接触確認アプリCOCOAを普及させる必要性の認識を尋ねる。

**答** 利用者が増えるほど感染拡大の防止に効果が得られると考えており普及啓発を図る。

**問** 市民対応で、来庁者のたらい回しが起きた場合、接触機会が増えることで感染リスクも高まる。また、日常の電話相談に関しても行政改革の視点から効率化を図るべきだ。

AIによる問合せへの自動応答はこれらの問題に対し、効果的と考えるが見解は。

**答** 現在、導入へ向け実証実験を行い、検証や意見交換を行うなどといった研究を行っている状況である。

### RDF発電事業の民間事業者への事業承継に対する見解

**問** JFEエンジニアリング株式会社から事業承継の提案があったが、ごみ処理の面で本市におけるメリットは。

**答** 令和5年度以降、5年間のRDF処理委託先が確保でき、トン当たり1万5,000円と想定していた処理委託料が1万3,000円となる。さらに、施設改造費として見込んでいた6億1,500万円が不要となり、発電事業終了後の施設撤去費を含む事業清算費用についても新たな負担は生じない。

スムーズな承継が行われれば、市民生活への影響は生じないものと考えている。

**問** 最終的な跡地の活用は、行政として担保しなければならないと考えるが見解は。

**答** 今後締結する協定等で、エコタウンの趣旨に沿った跡地活用の担保を行いたい。

### 今後の女性職員の役職登用に対する見解

**問** まちづくりは、男性・女性、両者の視点が必要であるが、本市は女性管理職もまだ少ない。女性職員の役職登用に対する市長の見解は。

**答** 住民生活に密着した地方公共団体での女性の活躍は、政策方針決定過程への女性の参画拡大に重要な意義がある。

その観点で、女性職員の役職登用においても重要であり、今後、計画的かつ積極的な登用に努めていきたい。

### 令和2年7月豪雨災害

**問** 被災後の説明会にて、今回の災害は天災か、それとも人災かなど多くの質問に対し、豪雨災害の検証委員会で究明すると回答を避けた。提言後に、明確な回答を市民発表するつもりはあるか。

**答** 同検証委員会の提言を踏まえた上で、原因や対策など丁寧に説明していきたい。



**問** 国から地域防災がけ崩れ対策事業で12か所が採択され、1億3,100万円が予算計上された。採択に漏れた災害箇所も、復旧費用の一部でも市の補助を求めたいが市の見解は。

**答** 通常、個人の所有地が被災した場合は公費での対策は厳しい状況の中、応急対策という形で支援を行っている。

**再発言** 被災者の中には、義援金さえもらえていないケースもある。寄り添うという意

## 代表質問

## 新型コロナウイルス感染症さらなる拡大の懸念～本市の検査・診療体制は～



動画視聴

民主・護憲クラブ  
平山 光子 議員豊かで活力ある社会は  
男女共同参画社会  
女性管理職増の取り組みを

**問** 第3次男女共同参画プランの下で、性別に関わりなくその個性と能力が発揮できる社会の実現のために取り組みが推進されている。行政の役割は重要だが、市内の女性管理職の比率についての見解は。

**答** 令和3年4月までに管理職に占める女性職員の割合を15%とする数値目標を掲げている。しかし、令和2年4月1日現在で、管理職に占める女性の割合は8.5%で、十分とは言えない状況。目標達成に向け、しっかり取り組みたい。

**再発言** 本市は県内29市の中では下から2番目。筑後市25%、みやま市21.1%など、近隣でも高いところがある。

しっかりと取り組みを。

新型コロナ感染拡大の懸念  
本市の検査・診療体制は

**問** 本市の診断や検査、診療体制の現状は。

**答** 帰国者・接触者相談センターを介することなく、かかりつけ医等の医療機関等に電話で相談し、必要に応じて検

査を受けられる体制に変更されている。

相談した医療機関で診療・検査ができない場合は、保健所の受診相談センターに電話して、

診療・検査が可能な医療機関が案内される。

**問** 大牟田市が保健所機能を県に移管しなければ、情報をもっと分かり、検査体制も充実でき、安心につながったのではないかとの声もあるが。

**答** 単独市の保健所では、有する人員・機材で対応できる範囲に限りがあり、対応が難しかったと考える。県に移管されたことで、PCR検査や疫学調査を行う体制の充実が図られたと考えている。

県が公表した情報以外の情報が少なく、市民は不安に思われていることも承知しているが、検査や調査など、県の充実した体制の中でしっかり行われていると認識している。

**再発言** 情報が少なく分からないことで疑心暗鬼が広がり、不確実な情報が飛び交うこともある。市内の陽性率やその後の経過など、もう少し情報が欲しい。他の自治体の意向も確認し検討してもらいたい。

コロナ禍で頑張る子どもたち  
学校へのさらなる支援を

**問** 人的、物的支援の現状は。

**答** 人的には学習指導員、ス

クール・サポート・スタッフを全校に配置。物的には衛生用品や非接触型体温計を配布、ミストシャワー、体育館に大型扇風機など設置。今後サーマルカメラやサーキュレーター設置を予定している。

コロナ禍での豪雨災害  
心身に不安を抱える被災者に  
丁寧な相談対応、支援を

**問** 不安や体調の変化を抱え、相談や支援につなげていない被災者も多い。支え合いセンターは心の支援の役割も担っていると思うがどうか。

**答** 心のケアという面でも丁寧に状況を見守り、支援していきたい。

RDF発電事業の承継  
大牟田エコタウンの振興に

(RDF発電所)

**問** \*JFEは、RDF発電終了後の跡地をリサイクル関連事業の九州の拠点としたいとの報道もある。当局の見解は。

**答** \*JFEが、5年間の事業終了後もリサイクル関連事業をこの地で検討されるのなら、エコタウンの振興にもつながると考える。

**再発言** 跡地活用の際は、本市との十分な協議が必要。県には、最大限の助力を求め、エコタウンの将来を見据えて進めていくことを要望する。

## 一般質問

※ J F E … J F E エンジニアリング株式会社



公明党議員団  
塩塚 敏郎 議員

### 豪雨災害の教訓等を後世に伝えるため、7月6日を「大牟田市防災の日」に

**問** 7月6日を「大牟田市防災の日」としてはどうか。

**答** 今回の被害や経験を後世に教訓として伝承し、災害へ

の認識を持つ契機にしたい。  
また、日頃から災害に備える  
大切さも啓発していきたい。

### R D F 発電事業の J F E への事業承継と 新たなごみ処理施設整備

**問** R D F 発電事業の事業承継の経緯と提案内容は。

**答** 10月に\*J F E から事業承継が提案され、事業終了後の施設撤去など処理委託料以外費用負担は求めないとのこと。

**問** 新たなごみ処理施設整備についての考えは。

**答** 既存施設を令和 9 年度以

降まで利用した後、新たなごみ処理施設を令和 10 年 4 月の供用開始を目指し整備する。

**再発言** 県と協議し、地域の納得を得た上で推進されたい。

### コロナ禍の文化芸術への影響とその支援

**問** コロナ禍の文化芸術への影響とその支援について聞く。

**答** 多くの団体がイベント中止等を判断されている。本市は、ピアノ・カラオケ教室等の個人事業者に、安全対策にかかる費用を支援している。



自民・未来クラブ  
江上 しほり 議員

### 人生100年時代のケアラー (家族など無償の介護者)支援

**問** 高齢化と核家族化が進む中、老老介護・認認介護や老障介護の問題、高齢者や障がいのある方など複数人を同時

に介護する多重介護、晩婚化や出産年齢の上昇などに伴って介護と育児を同時期に担っているダブルケアラー、18歳未満の子ども・若者たちが就労経験もなく学生時代から介護を担わざるを得ないヤングケアラー、在宅でのターミナルケア(終末期の医療・看護)・看取り、年間約10万人が介護・看護を理由として離職している介護離職問題などケアラーの状況は多様化しており、介護力不足や介護疲れなどの多くの問題を抱えている。

介護サービスの基盤整備は進んでいるが、ケアラーの負担は軽減されていない現状から、要介護者の支援体制の整備とともに、様々な負担を抱えているケアラーに対し、介護保険事業計画を含む次期健康福祉総合計画で、どのような支援策を示すのか。

**答** 来年度以降は、現在策定中の大牟田市健康福祉総合計画において、誰もが安心して健やかに暮らしていけることを目指した施策の中で、ケアラーの支援にも取り組む。



民主・護憲クラブ  
平嶋 慶二 議員

### 歴木中学校周辺の 7月豪雨災害と対策

**問** 7月豪雨災害における歴木排水区の浸水被害は、床上が70棟、床下が42棟であった。三池校区内では一番の被害地

域だった。今後の対策について、行政はどう対応するのか。

**答** 歴木中学校周辺の水路の流れ先となっている堂面川について、しゅんせつなどの対策を早急に実施するよう県へ要望し、協議を進めている。

**再発言** 住民の命と財産を守るのは行政の責務と思う。

水害状況の把握と市長の視察を要望する。

### 三川坑炭塵爆発慰霊碑 に対する本市の関わり方

**問** 三川坑炭塵爆発慰霊碑の

除幕式が、事故発生日の11月9日に行われた。多くの方々が参加され、大牟田、荒尾両市長の丁寧なる御挨拶もいただいた。参加された市長の感想を聞きたい。

**答** 三川坑が郷土の歴史であり、力強く生き抜いた人々と、支えた御家族の力が礎となっている。炭塵爆発の犠牲になられた方々の鎮魂と労働災害のない社会を実現する慰霊碑となるよう祈念し、発展と苦難の歴史を末永く後世に語り継いでいく想いを新たにしたい。

## 一般質問



### 厳しい財政の中でも、雇用の場の創出と若者の地元採用につながる施策推進を

**問** A I ・ I T 企業、研究開発型企業等誘致の検討状況は。

**答** 誘致への優遇制度や企業等の交流、イノベーションを

生む環境づくりに取り組む。

**問** 本市にとって新しい試みなので、専門の外部人材の登用が必要と思うがどうか。

**答** 必要性は認識している。実現に向けて検討したい。

### 元に戻すだけでなく、安心して住み続けられる浸水対策の実行を

**問** 平成27年に県策定の大牟田川水系河川整備計画の期間は30年だが、この機会に前倒しを県へ要望してほしいが。

**答** さらなる整備の早期実現を県へ要請するなど、浸水被

害の軽減へ向けてしっかりと取り組みたい。

### 学童保育の待機児童解消と預かり時間の延長への対応を

**問** 支援員さんの処遇改善や夏休みのニーズへの対応など、実現への環境整備を進めてほしいがどうか。

**答** 少しでも早く待機児童を解消し、子育て世代に魅力的なまちづくりを実現したい。

**再発言** 予算の確保や事業者との調整など市長の強いリーダーシップを期待する。



### 減災対策における復旧工事と河川内堰の管理体制

**問** 災害復旧を行う上での災害予防、減災対策の考え方は。

**答** 被災施設の復旧では、形状や寸法、材質などを変えて整備

し、減災に努める。

**問** 河川内の堰の管理など、いろいろな問題があるのでは。

**答** 適切な水の管理につながる研修会や堰への手すり設置の可否など調査・確認したい。

**問** 住宅等の減災の考え方は。

**答** 水害に強い住まいの事例を研究し、取りまとめた冊子等を作り、市民に周知したい。

### 校区まちづくり協議会への自由選択メニュー導入に対する期待

**問** 自由選択メニューの導入に当たっての各校区の反応は。

**答** 県や地元の方と現地立会い、一部沈下した護岸を心配する地元の声を県に伝え、土砂のしゅんせつも要望した。県へ働きかけを継続していく。

**問** 7月豪雨では諏訪川の支流である船津新川の溢水もあったと聞く。ポンプ場整備と併せて河川等の排水対策も必要だと思うが、市の考えは。

**答** 河川のしゅんせつと諏訪川からの逆流防止策を検討中。次の梅雨までに対応したい。

**再発言** 定期的な排水溝清掃など事前対策に努めてほしい。

**答** 地域課題の解決につながるため、各校区まちづくり協議会から拡充の要望があった。

また、同協議会を協働のパートナーと位置づけ、市民と行政との協働のまちづくりが一層進む契機と期待している。

### 人口ビジョン及び まち・ひと・しごと創生総合戦略で示された若者の定住促進

**問** 若者の定住促進を柱とした重要事業への市長の考えは。

**答** 若者の定住促進は重要であるため、私が先頭に立ち、定住促進に向け取り組みたい。

### 避難行動要支援者名簿

**問** 有事の際、避難誘導に協力いただける事業所や個人にも名簿の事前提供は可能か。

**答** まず地域の自主防災組織に提供したい。事業所や個人への提供には地域防災計画の修正が必要で、関係機関との協議等を踏まえて検討したい。

**再発言** プライバシー保護に留意しながら、避難行動要支援者がスムーズに避難できるよう、ぜひ検討してほしい。



### 県営河川諏訪川の改修等

**問** 諏訪川では護岸の老朽化や令和2年7月豪雨による土砂の堆積が見受けられ、早期の浸水対策が必要と考えるが。

## 一般質問



動画視聴

無所属  
北岡 あや 議員

### 生活に耐え得る 介護保険料を

**問** 第8期介護保険事業計画の策定中だが、介護保険料は、高齢者が生活に耐え得る金額かどうかという視点で検討するべきでは。

**答** 介護保険制度をどう維持していくのか、介護給付費を誰がどう負担するのかという議論になる。公費負担では不足する分を被保険者に負担していただくざるを得ない部分もある。

**問** 介護給付費準備基金の取崩しなど、努力できないか。

**答** 介護報酬改定を反映し、介護保険料を試算した上で、基金取崩しも検討したい。

**再発言** 高齢者の厳しい生活実態を勘案し、実際に払える

保険料なのかという視点で検討してほしい。

### 集団でのPCR検査の実施を

**問** 新型コロナウイルスの感染リスクが高い施設等の職員や利用者にはPCR検査を定期的に実施するべきでは。

**答** 広範なPCR検査の実施は、感染者の埋没を防ぐためにも非常に重要。国内全体で取り組むべきで、国にその検討をお願いしたい。本市だけでは困難と考える。



動画視聴

無所属  
山田 貴正 議員

### 市長定例会見

**問** 6月議会で、市長の定例会見の動画配信を検討していきたいとの答弁があったが、その後の進捗状況は。

**答** 機材の準備中で、令和3年1月から実施したい。

市の公式YouTubeに掲載予定で、ホームページ、SNSなどにもリンクを貼りつけ、多くの方に御覧いただけるよう取り組んでいきたい。

**再発言** 市からの情報はスピード感を持って市民に伝えるべき。会見後間を置かずに閲覧できるようにしてほしい。

源として期待する声があるが、炭鉱電車の本来の動作・運用が可能な状態とする動態保存に対する市の考えは。

**答** 歴史ある貴重な車両を動く形で保存することは価値があると思うが、設置、整備、その後の運営に多額の費用を要すると想定される。

まずは市民や関係者などの様々な御意見を伺いたい。

**再発言** 課題は大変多いと思うが、どのように保存・活用するのが最適か、ぜひ検討してほしい。

### 炭鉱電車の動態保存

**問** 炭鉱電車を新たな観光資

## 議会日誌(10月～12月)

### 【10月】

15日 広報広聴委員会広報部会  
16日 広報広聴委員会広聴部会  
20日 まちづくり・活性化特別委員会  
21日 各派代表者会  
28日 都市環境経済委員会

### 【11月】

4日 議会運営委員会  
5日 広報広聴委員会広聴部会  
9日 まちづくり・活性化特別委員会  
10日 広報広聴委員会広聴部会  
13日 各派代表者会  
19日 市民教育厚生委員会  
24日 各派代表者会、議会運営委員会  
25日 総務委員会、都市環境経済委員会  
26日 第4回臨時会本会議、議会運営委員会、総務委員会、都市環境経済委員会

### 【12月】

1日 各派代表者会、議会運営委員会  
3日 市民教育厚生委員会  
7日 総務委員会、都市環境経済委員会  
8日 第5回定例会本会議〔開会〕、広報広聴委員会広報部会  
14日 第5回定例会本会議〔質疑質問、議案第89号のみ採決〕、各派代表者会、議会運営委員会、市民教育厚生委員会  
15日 第5回定例会本会議〔質疑質問〕  
16日 第5回定例会本会議〔質疑質問〕、請願等調整委員会  
17日 総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会  
21日 各派代表者会、議会運営委員会、第5回定例会本会議〔採決、閉会〕、広報広聴委員会広報部会

### ■スマートフォン、タブレットでも議会中継が視聴できます。

大牟田市議会では、本会議及び予算・決算特別委員会の生中継と録画中継をインターネット配信しています。  
配信システムの変更により、以前からのパソコンによる視聴だけではなく、スマートフォンやタブレット等からも視聴できるようになりました。どうぞご利用ください。 大牟田市議会インターネット議会中継



## おおむた自慢

## ありがとう！若い力で 大牟田にエール ～ 困難に負けず 頑張る高校生 ～

新型コロナウイルス感染症の拡大、令和2年7月豪雨災害と相次ぐ困難に見舞われる中、頑張っている市内の各高校部活動。その中から3つの部活動をインタビューしました。

### 大牟田高校 駅伝部 ～ 敢為邁往(かんいまいおう) ～

昨年12月20日、第71回全国高等学校駅伝競走大会で見事入賞(8位)を果たした大牟田高校駅伝部。

全国大会出場43回目、優勝5回、準優勝9回という輝かしい歴史を持ち、市民の大きな期待とそのプレッシャーをばねに29名の部員たちは練習に励んできました。令和2年7月豪雨災害、校内の新型コロナ感染拡大で全く練習できなかった2週間の隔離生活など、様々な逆境の中で好成績を残せたのは「生徒たちの心の成長、精神力が鍛えられたことも大きい」と赤池健監督。主将の林虎大朗さんは「大変な中で自分たちが頑張れたのは大牟田の皆さんのおかげ、結果で恩返しがしたかった」と笑顔で話してくれました。

自身も卒業生で、1988(昭和63)年、全国優勝した年に一年生部員だった赤池監督は、「あの時の喜びと感動を生徒たちにもぜひ味わせたい」と次を見据えておられます。



### 大牟田北高校 書道部 ～ 書道・感動・仲間づくり ～

2019(令和元)年8月に愛媛県で行われた第12回書道パフォーマンス甲子園の本戦に初出場初入賞(紫舟賞)に輝いた大牟田北高校書道部。テーマは「これが私」。この大会に出場したのは、現在2年生で部長の西田はるかさんと副部長の阿部さくらさん。「九州ブロック1位通過したと知って、あの八幡中央高校に勝ったんだと嬉しかった、先輩の思いも込めて頑張った」と話してくれました。13年間書道部を指導してられる松尾理恵子先生によると、「この大会は、上手に書くことよりテーマやストーリー性、発想や独創性を問う大会、卒業した生徒たちとチャレンジしてきたが、次点に泣いてきた」とのことです。



今年度は優勝を、と準備を始めていた大会は残念ながらコロナ禍で中止され、市内でのパフォーマンス披露などの機会も減ってしまいました。しかし、部員7名全員が、第35回福岡県高等学校総合文化祭書道部門地区揮毫大会特選で県大会出場。九州大会と全国大会への推薦者も出るなど元気に頑張っています。

### 誠修高校 バレーボール部 ～ 努力の上に華が咲く ～

誠修高校女子バレーボール部は、2020全日本バレーボール高校選手権大会福岡県大会で2年連続18回目の優勝を飾りました。11月の県大会に向けて頑張っていた7月、豪雨災害で校舎や新体育館、寮、洗濯場などが床上浸水し学業にも生活にも影響があり、練習も思うようにできませんでした。部長の東夏琳さんは、「保護者の皆さん始め多くの方々に助けていただき、感謝の気持ちで頑張ることができた」と話してくれました。16年間指導してられる高野秀樹監督は、「寮生活の中で生徒たちには自立心が育っている、現在、部員23人、1、2年生が多いので来年度の3連覇を目指したい」と決意を語っていただきました。

県代表として臨んだ新年1月5日からの春高バレー(第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会)では、一回戦、日立第二高校(茨城代表)相手に大接戦。セットカウント1:2で惜敗でしたが、最後まで諦めない素晴らしい試合でした。



#### 編集後記

今回の表紙はスポーツ少年団、裏表紙は高校部活動です。新しい日常を強いられているスポーツ・文化の場面ですが、それぞれの目標に向けいろいろな工夫を施して部活動の皆さんは、チャレンジしています。そのような中で、本市の高校生が多くの立派な成果を上げてくれました。児童生徒の頑張る姿からは、いつもエネルギーをもらっています。(S)

#### 編集 広報広聴委員会広報部会

【委員長】三宅智加子 【副委員長】島野知洋

【委員】森竜子 山田修司 平山光子 崎山恵子

#### 発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail e-gikaijimu01@city.omuta.fukuoka.jp

#### 印刷 株式会社江崎印刷所